

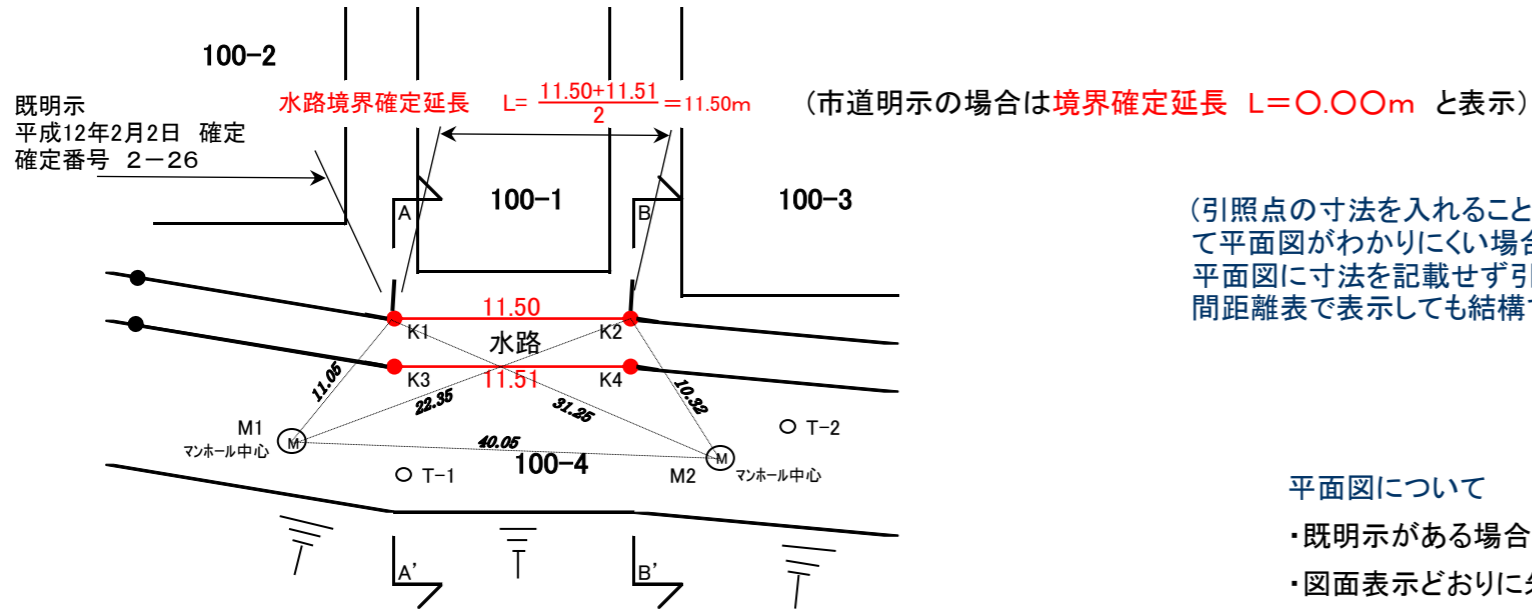
境界確定図(水路)

天理市〇〇町 地内

←(市道の場合は(市道〇〇号線)と記入)



実測平面図 S=1:200



引照点間距離表

境界点	M1	M2
K1	11.05	31.25
K2	22.35	10.32
M2	40.05	

(引照点の寸法を入れることによって平面図がわかりにくい場合は、平面図に寸法を記載せず引照点間距離表で表示しても結構です)

平面図について

- ・既明示がある場合は確定年月日及び番号を記載すること
- ・図面表示どおりに朱を入れること
- ・隣接地との境界についてはヒゲ(民筆界)を入れること

断面図について

- ・図面表示どおりに朱を入れること
- ・隣接地との境界で、できる限り断面を取り、断面図には測点名及び地番を記入すること

座標リストについて

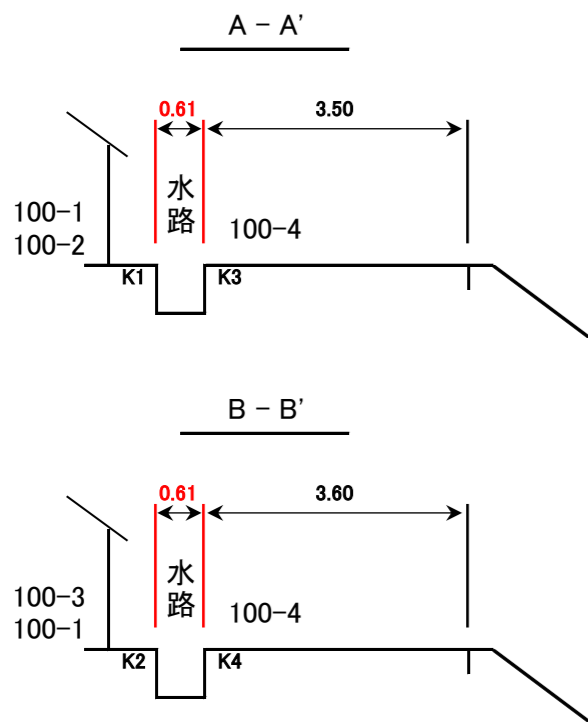
- ・境界点及び基準点(トラバー)、標識の種類を明確にすること
- ・基準点については図面外になる場合でも、座標は入れること
- ・街区基準点がある場所(DID地区)については、あらかじめ法務局と協議し、地積測量図作成に伴い国家座標(街区基準点)を使わなければならない場所であるか、確認すること(H19.10月以降予定)

(DID地区とは市町村の区域内で人口密度4000人/km²以上の地区が、互いに隣接してその人口が5000人以上となる人口集中地区)

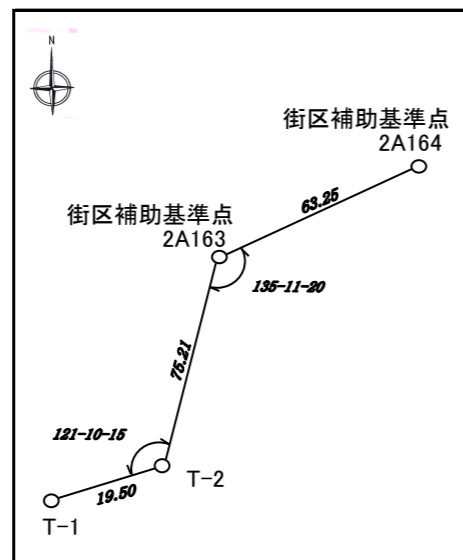
引照点について

- ・マンホール中心より観測すること(止水弁等は避けてください)。又、無い場合は公共的地物もしくは基準点(コンクリートに打込まれている鉄)より観測すること

実測横断面図 S=1:100



基準点網図 S=1:500



座標リスト

名称	X	Y	標識の種類
K 1			金属鉄
K 2			金属鉄
K 3			プラスチック杭
K 4			コンクリート杭
M 1			引照点(マンホール中心)
M 2			引照点(マンホール中心)

基準点座標リスト

名称	X	Y	標識の種類
T-1			金属鉄
T-2			金属鉄

申請地 100-1		実印
隣接地 100-2		認印
隣接地 100-3		認印
対側地 100-4		認印
地元区長		印
水利組合長		印
天理市 監理課		
作成者		

立会年月日 令和 年 月 日

作成年月日 令和 年 月 日

測量年月日 令和 年 月 日

